

# 脳血管造影検査を受けられる患者さんへ

ID: \_\_\_\_\_

様

	入院日 月 日 ( )	検査当日 ( : 予定)		検査翌日 (退院日) 月 日 ( )
		検査前	検査後	
処置・検査・観察	検温を行います 	検温を行います		採血を行います 10時退院です
内服・注射・点滴	医師からの指示があれば入院後から持続点滴を開始します 現在内服しているお薬を確認します	朝食後から持続点滴を開始します 朝の薬を内服します	点滴は終了次第抜針します 内服は継続です	
安静度			<p>【鼠径部から穿刺の場合】 翌朝までベッド上安静です 検査終了2時間後は、看護師介助のもと横向きになれます (1人では動けません) 看護師介助のもとベッドを20度まで起こすことができます 検査終了6時間後以降は、ご自身で横向きになれます</p> <p>【上腕の場合】 穿刺部が曲がらないようなるべく安静にしてください 病棟内歩行可能です</p>	医師診察後に穿刺部に問題がなければ歩行可能です
栄養(食事)		検査が朝からの場合は朝絶食 検査が昼からの場合は昼絶食 検査2時間前( : )まで飲水可能です	検査後1時間後より飲水可能です 検査後2時間より食事が可能です(穿刺部の安静を保つため、翌朝までおにぎり、串食に変更します)	
清潔	シャワーに入ります 爪切り、髭剃りを行ってください 鼠径部から穿刺の場合、両鼠径部の剃毛を行います			退院翌日から入浴が可能です
排泄		<p>【鼠径部から穿刺の場合】 検査へ行くまでに膀胱留置カテーテルを挿入します</p> <p>【上腕の場合】 検査室へ行く前に排泄を済ませてください</p>		安静解除となれば膀胱留置カテーテルを抜去します
指導・説明	検査に関する同意書類、アレルギーの有無を確認します	検査に行くまでに検査着に着替えます 鼠径部から穿刺の場合は、弾性ストッキングを着用します	検査後、主治医から説明があります 穿刺部から出血があれば看護師にお知らせください 鼠径部から穿刺の場合は、ベッド上安静のため 深部静脈血栓症予防目的にフットポンプを装着します	安静解除となれば弾性ストッキング、フットポンプを除去します 次回外来・検査を説明します 穿刺部を保護しているテープは翌日に除去可能です 穿刺部が腫れてきた場合は、救急外来もしくは 脳神経外科外来にご連絡ください

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります  
ご不明な点がございましたら、お尋ねください

主治医( ) 看護師( ) 薬剤師( )  
北播磨総合医療センター 脳神経外科